

# 校長便り 自律



県立南風原高校  
& 高等支援学校

令和2年 3月24日 (火)  
校長 辻上 弘子  
第 14 号

## 24日 修了式 離任式 たどり着いたのは 南風原DNAでした

34名の離任される方々の先頭入場で後方ドアから、手拍子と共に舞台へと進んで行きました。大変お世話になりました。花束や生徒作成バラの石鹸を手渡され、代表あいさつの生徒会長からは頑張ってくださいと 激励の言葉を頂きました。令和元年度が終わります。学校も再開され、皆揃っての修了式は、嬉しく大満足でした。振り返ってみれば、4月からあっという間の1年間であったように思います。勉強も部活も彼らなりに一生懸命取り組んできた進歩みられる生徒たちが、次年度さらにどう成長していくのか、名護の地からわくわく応援したいです。楽しいばかりでなく苦労も経験した1年間だったでしょうが、それぞれに、見事に進化して参りました。どうぞご家庭でもお子さまの1年間の成長を喜び、ねぎらって頂けたらと思います。南風原DNAは最強です。

## 令和元年度 ご支援ご協力に感謝です ありがとうございます

3年生が卒業してしまった学校が、再び活気付くことになるなと喜びました。本日は2次募集合格発表の日でもありました。HP上での発表ではありませんが、書類受け取りのために、中学校の制服姿の合格者たちが該当場所へやってきます。さて、保護者の皆さまには、本校教育活動へのご理解ご支援またPTA活動へのご参加頂きましたことに感謝申し上げます。忙中、様々な学校行事への参観激励をありがとうございました。その度に保護者と学校のベクトルが同じ方向で、有り難いという思いに駆られたものでした。いつ終息するのか見当もつかない新型コロナウイルスで非常事態が継続しておりますが、春休みとなります。感染症拡大防止で配慮事項多しですので、自衛手段をとりながらも、子どもたちが元気で新学期を迎えられるよう 事件事故等に巻き込まれる事のないよう、ご家庭での見守りも 宜しくお願い致します。